

## 講 義 要 項

授業科目		医療安全		担当者	和田 三枝子・伊藤桂子
区分	単位数	時間数	授 業 形 態		履修年次・前/後
	1 単位	30 時間	講義・演習・DVD・その他		3 年次・前期
授 業 目 標	1. 医療安全の基本となる考え方と行動について学ぶ。 2. 医療現場の事例を通して、背景要因分析し、再発防止のための対策について学ぶ。				
授 業 計 画	1. 医療安全の概要 1) 安全推進の背景と経緯 2) 国家的な医療安全の取り組み 2. 組織のマネジメント 1) 医療安全管理者の役割と活動 2) 重大事故への対応 3) 医療の社会的責任 3. エラーマネジメント 1) ヒューマンエラーの原因 2) ヒューマンファクター 4. 事例を報告する理由 1) 事例収集の目的 2) レポート提出 3) ヒヤリハット事例の傾向と対策 5. 転倒・転落のリスクアセスメント 1) 予防のためのフロー 2) 離床センサー 3) 事例の危険と対策 6. 危険予知(KYT)の考え方 1) 問題解決法 2) 事例課題学習 7. 事故分析・原因 1) RCA(根本原因) 2) 故障モード 3) 影響分析 8. カルテレビューとは 1) 評価項目、メリット 2) 方法、流れ 3) IT化と医療安全 9. 看護場面のインシデントとは 1) チューブ類の事故(演習) 10. 静脈注射、点滴に関するトラブル 11. 輸血・検査による医療事故(事例) 12. 医療ガスと酸素ボンベに関する事故 13. コミュニケーションによる事故 1) 様々な看護場面での不適切なコミュニケーション				

	<p>14. コンフリクト・マネジメント</p> <p>1) 3つの法的責任</p> <p>2)ADR</p> <p>15. 施設における医療安全対策</p>
参 考 文 献 等	<p>1. テキスト：系統看護学講座 統合分野 医療安全，医学書院. 医療安全ワークブック，医学書院.</p> <p>2. 参考文献：医療安全超入門，学研. 医療安全とリスクマネジメント，ヌーベルヒロカワ.</p>
評 価	<p>1. 単位修得試験</p> <p>2. 課題レポート</p>
備 考	<p>実務経験：助産師・看護師としての豊富な知識・経験をもとに授業を行う。</p>